

木賊川広域河川改修事業 再評価関係資料

- 1 大規模公共事業 再評価の概要
- 2 大規模公共事業 再評価調書 等

岩手県 県土整備部

大規模公共事業再評価調書の概要

(一級河川^{とくさ}木賊川広域河川改修事業)

担当部課：県土整備部河川課

1 事業概要 (河川名：一級河川北上川水系木賊川、所在市町村：盛岡市、滝沢市)

- 事業目的：木賊川は、岩手山の麓に源を発し、北上川に流下する流域面積 20.9 k m²、流路延長 9.2km の河川である。本河川は、元々農業用水路であったことから、断面が狭小で流下能力が小さく、また、流域では宅地開発による都市化が進んでいるため、大雨の都度、家屋への浸水被害等が発生している。このため、河積の拡大を図るとともに、沿川の状況や土地利用等を考慮し、上流部の遊水地及び諸葛川への分水路により、洪水被害を軽減することを目的としている。
- 事業内容：計画延長 L=6,000m[河川改修 L=4,400m、分水路 L=1,600m (分水路工 L=1,300m、諸葛川改修 L=300m)、遊水地 A=31.0ha]
築堤 V=6,810 m³、掘削 V=173,380 m³、護岸 A=31,270 m²
- 事業期間：昭和 61 年度～令和 29 年度 (前回評価時：昭和 61 年度～令和 19 年度)
- 総事業費：15,955 百万円 (令和 7 年度までの投資額 6,524.0 百万円、進捗率 40.9%)

2 事業の進捗状況等

- 治水手法は、流域特性や土地利用状況等を考慮し「河川改修＋遊水地＋分水路」とし、分水路の整備にあたっては、平成 19 年度に「緊急対策特定区間」に設定して重点的に予算配分を図り整備を進めた結果、平成 24 年度に分水路が完成し、盛岡市みたけ地区及び滝沢市穴口地区において平成 14 年度と同規模の洪水による被害を解消できる整備効果の発現がなされた。
- 今後、遊水地の建設、本川の河川改修と順次実施し、段階的に治水安全度の向上を図ることとしている。

3 社会経済情勢等の変化

- 本県では、令和 6 年 8 月の米内川 (盛岡市)、令和 4 年 8 月の馬淵川 (一戸町) や、令和元年 10 月の小屋畑川・沢川 (久慈市)、平成 28 年 8 月の小本川 (岩泉町)、平成 25 年 7 月の砂鉄川 (一関市)、8 月の岩崎川 (矢巾町) 及び雫石川 (雫石町) など、近年大規模な浸水被害が各地で発生しており、治水対策事業に対する関心は依然として高く、効率的・効果的な事業の推進を図る必要がある。
- 当該事業区間では、平成 14 年、17 年、19 年、22 年に洪水被害を受けており、地元自治会や盛岡市、滝沢市から事業の推進についての要望が出されている。
- ソフト対策として、県では令和 2 年度に危機管理型水位計、令和 5 年度に簡易型監視カメラを整備し、ホームページで公開しているほか、令和 4 年 3 月には当該河川の想定最大規模の洪水浸水想定区域図を公表することで、地域住民の円滑な避難を促している。

4 コスト縮減対策及び代替案

- 遊水地計画において、遊水地部の掘削土約 20 万 m³を減らす計画へ見直し、残土運搬処理費用等のコスト縮減を図った (縮減額：C=600 百万円)。
今後行う工事においても、コスト縮減のための取組みを推進していく。
- 代替案の「河川改修」案のみでは約 130 戸の家屋移転が生じることになり、地域社会へ与える影響が大きく、また、経済性でも劣るため、現計画の「河川改修＋遊水地＋分水路」が適当であると判断している。

5 総合評価

- 木賊川沿川には、家屋や資産が集中しており洪水氾濫が起きた際には甚大な被害が発生することから、引き続き未整備となっている遊水地、河川改修を進め、治水対策の着実な推進を図っていく必要がある。
- 「事業の進捗状況等」については、事業期間や事業費を変更するものの、施工区間や主要な工事内容に変更はないことから、今後も事業を推進し、治水安全度の向上を図っていく。
- 「社会経済情勢等の変化」については、近年も県内各地で大規模な浸水被害が発生しており、治水事業に対する関心度は依然として高いこと。また、「評価指標」、「自然環境等の状況」に関しては、特に大きな変化は見られないところである。
- 以上のことから、「事業継続」と評価したものである。

大規模公共事業 再評価調査

事業名	広域河川改修事業		(補助)・単独		担当部課名	県土整備部河川課		
路線名等	一級河川北上川水系木賊川	地区名				市町村	盛岡市、滝沢市	
〔事業根拠法令等： 河川法第 9 条 〕								
事業概要	<p>(1) 事業目的</p> <p>○解決すべき課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木賊川は、岩手山の麓に源を發し、北上川に流下する流域面積20.9k㎡、流路延長9.2kmの河川である。本河川は、元々農業用水路であり、断面が狭小で流下能力が不足している。 ・近年も洪水被害が発生しており、地元自治会や地元盛岡市、滝沢市からも事業の推進についての強い要望がある。 ・県内に多発する洪水被害への対応等のため、他河川との予算調整配分を行いながら、早期に事業効果を発現させるため、段階的に整備を進め、当面の目標を近年最大洪水である平成14年度と同程度の洪水による被害の解消を図ることとして分水路に着手し、平成24年度に完成・供用を開始している。 ・今後、遊水地の建設、本川の河川改修と順次実施し、段階的に治水安全度の向上を図ることとしている。 ・流域住民の生命財産を守るため、河川改修工事が必要である。 <p>○整備によって得られる効果</p> <p>本事業により、50年に1度の確率による降雨で発生すると考えられる洪水被害からの解消が図られる。</p>							
	<p>(2) 事業内容</p> <p>全体計画延長 L=6,000m [河川改修 L=4,400m、分水路 L=1,600m (分水路工 L=1,300m、諸葛川改修 L=300m)、遊水地 A=31.0ha] 築堤 V=6,810㎡、掘削 V=173,380㎡、護岸 A=31,270㎡</p>							
	<p>(3) 整備目標等</p> <p>治水安全度： 1/50 [治水基準点：北上川合流点]</p>							
事業着手	S61年度	事業計画期間	S61	～	R29 R19 H13	今回再評価時全体計画期間 前回再評価時全体計画期間 当初全体計画期間	用地着手 H9年度 工事着手 H17年度	
事業費	当初計画総事業費	前回再評価時総事業費	今回再評価時総事業費	事業費の状況 [百万円]				
	(S61年) (うち用地費)	(R2年) (うち用地費)	(R7年) A (うち用地費)	S61年～ B	R6年 C	R7年 D	投資事業費 E=B+C+D	進捗率 F=E/A
	16,530.0 (5,108.0)	13,748.0 (1,899.5)	15,955.0 (2,090.4)	6,212.0 (1,899.5)	262.0 (0.0)	50.0 (0.0)	6,524.0 (1,899.5)	財源 国庫 3,262.0 県 3,262.0
事業の進捗状況	(1) 事業の進捗状況							
	<p>ア 整備効果の発現状況</p> <p>・治水手法は、流域特性や土地利用状況等を考慮し「河川改修+遊水地+分水路」とし、分水路の整備にあたっては、平成19年度に「緊急対策特定区間」に設定して重点的に予算配分を図り整備を進めた結果、平成24年度に分水路が完成し、盛岡市みたち地区及び滝沢市穴口地区において平成14年度と同規模の洪水による被害を解消できる整備効果の発現がなされた。</p> <p>・平成27年から遊水地に着手しており、今後第1遊水地、第2遊水地及び木賊川本川の河川改修と順次概成させながら、段階的に治水安全度の向上を図ることとしている。</p>							
	<p>イ 未着工及び工事遅延等の理由並びに解決の見通し</p> <p>①理由：事業期間の延伸は、県内に多発する洪水被害への対応等のため、他河川との予算調整配分が必要となり、事業期間の見直しを行ったもの。</p> <p>②解決の見通し（難易度）：他河川との予算調整配分など、本事業の進捗を阻害する要因はあるが、整備目標である50年に1度の確率による降雨対応を段階的に推進し、早期の整備効果の実現を図っていく。</p> <p>③解決までの対応及び期間：「遊水地+分水路+本川改修」を柱とする本事業は、H24年5月の分水路完成により現況流下能力が1/1程度から1/5程度に向上しており、第1遊水地の完成により1/10程度、第2遊水地完成後には1/30程度と段階的に治水効果を上げる計画であり、事業完了（令和29年度）までに50年に1度の確率による降雨規模に対する改修を推進する。また、事業推進が図られるまでの洪水に備え、盛岡市や滝沢市、地域住民に対し、河川の水位観測情報や市長へのホットラインの伝達などのソフト対策を行っていく。</p> <p>○中項目評価は、県内に多発する洪水被害への対応など、本事業の進捗を阻害する要因はあるものの、一定の期間等を要することにより解決できる見込みであり、竣工の見通しがあることから「b」とした。</p>							
中項目評価 a . (b) . c								
(2) 事業計画の変更の有無及び内容								
①事業期間の延伸 (S61～R19 → S61～R29)								
②事業費 (13,748百万円 → 15,955百万円)								
項目	変更前(R2)	変更後(R7)		理由				
木賊川河道改修	5,148百万円	6,178百万円	+1,030百万円	労務費、物価上昇による増				
第1遊水地	2,416百万円	2,629百万円	+213百万円	労務費、物価上昇による増				
第2遊水地	3,106百万円	3,380百万円	+274百万円	労務費、物価上昇による増				
分水路	2,406百万円	2,406百万円	0百万円					
諸葛川改修	672百万円	672百万円	0百万円					
環境調査	0百万円	690百万円	+690百万円	追加による増				
計	13,748百万円	15,955百万円	+2,207百万円					
○中項目評価は、変更の内容が施工区間や主要な工事内容の変更ではなく、主に社会的要因（労務費、物価上昇による増）に伴う事業期間及び事業費に関する変更であることから、「b」とした。								
中項目評価 a . (b) . c								
○中項目評価が「b」、 「b」であることから、大項目評価は「BB」とした。								
評 価				AA ・ A ・ (BB) ・ B ・ C				

(1) 事業に関する社会経済情勢

ア 全国の状況

岩手県を含む東日本、北日本に被害をもたらした令和元年10月の台風第19号、九州地方に大きな被害をもたらした令和2年7月豪雨、九州、中国地方を中心に被害をもたらした令和3年7月、8月の豪雨、東北、北陸を中心に被害をもたらした令和4年8月3日からの豪雨、九州南部を中心に被害をもたらした令和4年9月の台風第14号、東海地方を中心に被害をもたらした台風第15号、東北地方日本海側を中心に被害をもたらした令和6年7月の豪雨など、毎年、自然災害により尊い人命や家屋等の財産が甚大な被害を受けていることから、今後も着実にハード対策を進めるとともに、安全な避難等のための洪水情報等の提供の充実などソフト施策の充実を図り、災害時に避難が行われるよう住民の意識啓発に努めていく必要がある。

イ 本県内の状況

・近年、本県では、令和6年8月の米内川(盛岡市)、令和4年8月の馬淵川(一戸町)や、令和元年10月の小屋畑川・沢川(久慈市)、平成28年8月の小本川(岩泉町)、平成25年7月の砂鉄川(一関市)、8月の岩崎川(矢巾町)及び雫石川(雫石町)など、各地で大規模な浸水被害が発生しており、治水事業に対する関心度は依然として高く、効率的・効果的な事業の進捗に努める必要がある。
 ・県では、近年洪水被害が発生した河川や背後地に資産の集中している河川について重点的に整備を進めることとしており、過去の被災流量相当の洪水被害から地域を守ることを当面の目標として、段階的な整備により治水安全度の向上を図ることとしている。
 ・河川改修などのハード対策を進めているとともに、住民の迅速かつ円滑な避難を促すため、ソフト施策として水位計や河川監視カメラを設置のうえ、ホームページやメール等により洪水情報を提供しているほか、洪水浸水想定区域図の作成、市町村への洪水ハザードマップの作成支援を行っている。

ウ 施工地区における状況

・当事業区間は、平成14年、17年、19年、22年と洪水被害を受けており、地域住民の治水事業に対する関心も非常に高く、地元自治会や盛岡市、滝沢市などからも早期改修について知事への要望が出されている。ソフト対策として、県では令和2年度に危機管理型水位計、令和5年度に簡易型監視カメラを整備し、ホームページで公開しているほか、令和4年3月には当該河川の想定最大規模の洪水浸水想定区域図を公表することで、地域住民の円滑な避難を促している。

○中項目評価は、全国または本県において、河川改修事業のあり方についての議論や見直しの検討がないことから「a」とした。

中項目評価	a	b	c
-------	---	---	---

(2) 事業に関する評価指標の推移

評価指標	配点	事業着手時 (S61) 評点	前回再評価時 (R2) 評点 (A)	今回再評価時 (R7) 評点 (B)	増減 (B)-(A)	備考
必要性	想定氾濫被害額	15 (6,708百万円)	15 (23,198百万円)	15 (27,646百万円)	0	
	防護人口	5 (2.7千人)	5 (4.9千人)	5 (5.1千人)	0	
	公共施設・弱者施設	5 (有)	5 (有)	5 (有)	0	病院、高校、中学校、小学校
	輸送施設	5 (有)	5 (有)	5 (有)	0	鉄道、市道
重要性	総合計画上の位置付け	5 (有)	5 (有)	5 (有)	0	指標：河川整備率
緊急性	過去10年間の水害被害実績	5 (19百万円)	1 (1百万円)	0 (0百万円)	-1	※
	過去10年間の被災回数	3 (2回)	2 (1回)	0 (0回)	-1	※
	他事業関連の有無	5 (無)	5 (有)	5 (有)	0	民間宅地開発、公共下水道事業
	流下能力比	2 (14%)	2 (14%)	2 (14%)	0	
効率性	費用便益比 (B/C)	40 (2.7)	40 (16.5)	40 (14.9)	0	
熟度	地元の要望	5 (あり)	5 (あり)	5 (あり)	0	
	地元の協力	5 (なし)	0 (なし)	0 (なし)	0	
計		100	70	87	-2	(今回評価時/前回評価時) 98%

※：H22洪水被害が対象から外れたことによるもの。

社
会
経
済
情
勢
等
の
変
化

○ 費用便益分析

費用便益分析手法： 治水経済調査マニュアル（案） 令和6年4月 国土交通省水管理・国土保全局

（単位：百万円）

区 分	事業着手時	前回 再評価時	今回 再評価時	備考	
	(基準年：昭和61年度)	(基準年：令和2年度)	(基準年：令和6年度)		
費用項目	①建設費	12,520	14,032	19,796	※1
	②維持管理費	1,466	1,689	2,184	※1
	③総費用 (C) ①+②	13,986	15,721	21,980	
便益項目	④被害軽減の便益	37,422	258,313	326,250	※2
	⑤残存価値	656	392	340	
	⑥総便益 (B) ④+⑤	38,078	258,705	326,590	
費用便益比 (B/C) ⑥/③	2.7	16.5	14.9		

※1：「建設費」及び「維持管理費」の増は、全体事業費の増と基準年の変更による現在価値化に伴うもの。

※2：「被害軽減の便益」の増は、治水経済調査マニュアル（案）（令和6年4月）に基づき算出した結果によるもの。

○ 関連する開発プロジェクト等の状況

- ・ 牧野林・穴口地区宅地開発事業（民間、平成16年度～平成21年度完了、開発面積29.8ha）
- ・ 盛岡市公共下水道事業（盛岡市、昭和62年度～平成20年度完了、木賊川関連地区）

○中項目評価は、各評価指標の合計が、前回再評価時の90%以上であることから「a」とした。

中項目評価 (a) . b . c

(3) 自然環境等の状況及び環境配慮事項

ア 動植物、地形・地質、歴史文化、景観等の状況及び岩手県自然環境保全指針による保全区分

・ 岩手県自然環境保全指針による保全区分

A、C、E

・ 希少野生動植物生息の有無

あり

・ 埋蔵文化財包蔵地の有無

なし

・ その他特記事項（岩手県自然保護指針による保全区分では一部Aであるが、区分Aの区域では環境調査も実施しており、希少動植物が確認されている。その他の区間では、区分C、Eとなっている。）

イ 環境配慮事項及び環境等への配慮に要する事業費

・ 振興局公共事業等に係る希少野生動植物調査検討委員会への付議状況

付議している

①主な助言内容

- ・ 動植物の生育基盤となる生態系を保全するため、可能な限り現況環境との保全・復元を図ること。
- ・ 遊水地計画地内で確認された希少動植物種を保護すること。
- ・ 希少野生動物の生育環境との共生を図り、生殖生育活動への影響を低減・回避すること。

②対応状況

・ 環境検討委員会の意見を踏まえ、事業実施における周辺環境への影響は可能な限り低減させることとしている。

・ 令和2年度に木賊川希少野生動植物検討会を設置し、令和7年3月までに検討会を6回、現地調査を2回開催し、保全対策等について有識者から意見いただきながら事業の進捗を図っている。

○中項目評価は、自然環境保全指針の「優れた自然」の保全区分毎の保全方向に沿って積極的な対応をしていることから「a」とした。

中項目評価 (a) . b . c

○中項目評価が「a」、「a」、「a」であることから、大項目評価を「AA」とした。

評 価

AA . A . B . C

コスト削減対策及び代替案立案の可能性	<p>(1) コスト削減対策の実施状況及び今後の可能性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊水地計画において、遊水地部の掘削土約20万m³を減らす計画へ見直し、残土運搬処理費用等のコスト削減を図った。 削減額：C=600百万円 ・今後行う工事においても、コスト削減のための取組みを推進していく。 <p>(2) 代替案立案の可能性</p> <p>①代替案として考えられる他の事業手法・工法の比較検討結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「河川改修」案のみでは約130戸の家屋移転が生じることになり、地域社会へ与える影響が大きく、また、経済性でも劣るため、現計画の「河川改修+遊水地+分水路」が適当であると判断している。 <p>②今後における代替案立案の可能性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点で予想される社会・自然環境等の大きな変化はないため、代替案立案の可能性はない。 																																			
総合評価	<p>(1) 総合評価</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">総合評価 (対応方針案)</td> <td style="text-align: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">事業継続</div> ・ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">要検討</div> ・ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">中止</div> </div> <p>(事業継続、見直し継続、休止、中止)</p> </td> </tr> </table> <p>(事業名) 広域河川改修事業 木賊川</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">着手年度</th> <th rowspan="2">完了予定年度</th> <th rowspan="2">事業費 (百万円)</th> <th rowspan="2">投資 事業費 (百万円)</th> <th rowspan="2">進捗率 (%)</th> <th colspan="2">(1) 事業進捗状況</th> <th colspan="3">(2) 社会経済情勢</th> <th colspan="2">参考</th> </tr> <tr> <th>進捗状況</th> <th>計画変更</th> <th>社会経済</th> <th>評価指標</th> <th>自然環境</th> <th>評点</th> <th>B/C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H61</td> <td>R29</td> <td>15,955</td> <td>6,524.0</td> <td>40.9%</td> <td>BB</td> <td>b</td> <td>b</td> <td>AA</td> <td>a</td> <td>a</td> <td>a</td> <td>87</td> <td>14.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>○総合評価に係るコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木賊川沿川には、家屋や資産が集中しており洪水氾濫が起きた際には甚大な被害が発生することから、引き続き遊水地の整備を継続し、未着手の木賊川の河川改修を進め、治水対策の着実な推進を図っていく必要がある。 ・「事業の進捗状況等」については、事業期間や事業費を変更するものの、施工区間や主要な工事内容に変更はないことから、今後も事業を推進し、治水安全度の向上を図っていく。 ・「社会経済情勢等の変化」については、近年も県内各地で大規模な浸水被害が発生しており、治水事業に対する関心度は依然として高いこと。また「評価指標」、「自然環境等の状況」に関しては、特に大きな変化は見られないこと。 ・以上のことから、「事業継続」と評価したものである。 	総合評価 (対応方針案)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">事業継続</div> ・ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">要検討</div> ・ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">中止</div> </div> <p>(事業継続、見直し継続、休止、中止)</p>	着手年度	完了予定年度	事業費 (百万円)	投資 事業費 (百万円)	進捗率 (%)	(1) 事業進捗状況		(2) 社会経済情勢			参考		進捗状況	計画変更	社会経済	評価指標	自然環境	評点	B/C	H61	R29	15,955	6,524.0	40.9%	BB	b	b	AA	a	a	a	87	14.9
総合評価 (対応方針案)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px;">事業継続</div> ・ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">要検討</div> ・ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">中止</div> </div> <p>(事業継続、見直し継続、休止、中止)</p>																																			
着手年度	完了予定年度	事業費 (百万円)	投資 事業費 (百万円)	進捗率 (%)	(1) 事業進捗状況		(2) 社会経済情勢			参考																										
					進捗状況	計画変更	社会経済	評価指標	自然環境	評点	B/C																									
H61	R29	15,955	6,524.0	40.9%	BB	b	b	AA	a	a	a	87	14.9																							

※評価対象事業の位置図、計画平面図、標準横断図等を添付のこと。

大規模公共事業 再評価調書 (付表)

事業名	広域河川改修事業	(補助)・単独	担当部課名	県土整備部河川課
路線名等	一級河川北上川水系木賊川 ^{とくさがわ}	地区名	市町村	盛岡市、滝沢市
<p>1 現在までの事業の経緯等</p> <p>昭和61年度 国庫補助による事業採択 平成9年度 工事全体計画の認可 平成15年度 公共事業評価 (再評価) 平成16年度 河川整備計画の認可 平成16年度、平成22年度、平成27年度、令和2年度 大規模事業評価 (再評価)</p> <p>2 事業を取り巻く社会経済情勢等の変化の具体的説明</p> <p>木賊川沿いは宅地化が進行しているが、事業区間では近年、平成14年、17年、22年と浸水被害が発生しており、地元からは事業の推進についての強い要望が出されている。</p> <p>(近年の浸水被害)</p> <p>平成14年7月11日 床下浸水 99戸、床上浸水 14戸 平成17年8月15日 床下浸水 6戸、床上浸水 1戸 平成22年8月12日 床下浸水 1戸</p> <p>(要望の状況) ※期日は近年のものを記載している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木賊川・菓子川の抜本的な早期改修を求める会 (平成14年11月21日) ○盛岡市 (令和5年7月28日) ○滝沢市 (令和5年8月4日) ○盛岡市 (令和6年7月22日) ○滝沢市 (令和6年7月12日) <p>3 住民意見の状況とこれに対する対応</p> <p>本計画については、木賊川を含む「盛岡西圏域河川整備計画」の策定に伴い実施した、次の懇談会等の場で説明を行っており、それに対して住民より意見をいただいている。</p> <p>◇諸葛川・木賊川流域懇談会 3回 (平成15年11月6日、12月12日、平成16年2月28日)</p> <p>懇談会における意見交換等を経て、委員より次のような意見書がまとめられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○早期に治水効果が現れる河川整備をするべき。 ○流れを阻害している構造物は早期に対策を行うべき。 ○できる限り自然環境の保全・創出に努めるべき。 ○生態系を考慮した河川環境整備が望ましい。 ○河川利用に適した親水空間の創出に努めるべき。 ○川づくりは、今後も住民意見を取り上げながら検討していくべき。 ○河川清掃等の活動は、地域住民に周知する方法を検討するべき。 ○ホームページなどにより情報を提供し、地域との連携に努めるべき。 <p>◇盛岡西圏域河川整備計画公聴会 1回 (平成16年7月28日)</p> <p>出席した住民より、木賊川については次のような質問・意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木賊川の改修の見通しについて (質問・意見) 木賊川の改修は、どのような事業計画で進めていく予定か。 (回答) 分水路、遊水地、河道の整備により段階的に事業を進め、治水安全度の向上を図っていく。 <p>これら懇談会等でいただいた意見には、事業計画に対する反対意見はなかった。</p>				

4 費用便益分析の詳細（算定方法、算出根拠等）

算出方法：別添

算出根拠：治水経済調査マニュアル(案)令和6年4月 国土交通省水管理・国土保全局（単位：百万円）

区 分	事業着手時 (基準年：昭和61年度)	前回再評価時 (基準年：令和2年度)	今回再評価時 (基準年：令和6年度)		
				残事業B/C	
費用項目	①建設費	12,520	14,032	19,796	5,439
	②維持管理費	1,466	1,689	2,184	589
	③総費用(C) ①+②	13,986	15,721	21,980	6,028
便益項目	④被害軽減の便益	37,422	258,313	326,250	94,331
	⑤残存価値	656	392	340	193
	⑥総便益(B) ④+⑤	38,078	258,705	326,590	94,524
費用便益比(B/C) ⑥/③		2.7	16.5	14.9	15.7

- ① 建設費：施設整備に要する費用(河川改修費)を整備期間、評価期間で現在価値化して合計したものである。基準年以前の費用は、物価変動を考慮した実質価値に換算した後に現在価値化している。
- ② 維持管理費：毎年定期的に支出される除草等の費用で、完成した施設に要した事業費の0.5%を現在価値化して計上している。
- ④ 被害軽減の便益：施設整備によって想定される年平均被害軽減額を現在価値化して合計したものである。
- ⑤ 残存価値：評価対象期間終了時点における施設等の価値。構造物は価値を10%とし、構造物以外(堤防・用地など)は減価しないものとしている。

5 環境対策の具体的内容

(環境検討委員会からの提言)

◇諸葛川・木賊川流域懇談会 3回(平成15年11月6日、12月12日、平成16年2月28日)

委員長 小野泰正(岩手大学名誉教授)他8名

提言内容

- 生態系、自然環境、既存樹木の保全
- 自然環境、水湿地性環境、魚類等の生息環境の復元・創造
- 希少動植物の保護
- 水質汚濁防止等の対策

◇大規模事業評価委員会 答申への対応(令和2年10月8日)

[意見] [対応]

希少野生生物の保全 継続的な環境調査の実施。検討委員会の設置および有識者意見を踏まえた保全対策の実施。
遊水地の利活用・管理 地域住民、滝沢市との連携により、より良い利活用の検討。

◇木賊川希少動植物検討会

(令和3年2月18日、令和3年4月26日(現地)、令和4年1月7日、令和5年3月23日、令和5年7月10日、令和5年8月2、8日(現地)、令和6年1月23日、令和7年1月24日)

構成委員：岩手県立大学 渋谷晃太郎名誉教授 他会員6名 オブザーバー2名

意見概要

- 各希少野生動植物の調査方法について
- 希少種の保全及び移植方法と工事の施工時期について
- 木賊川全川を見通した希少種の保全について 等

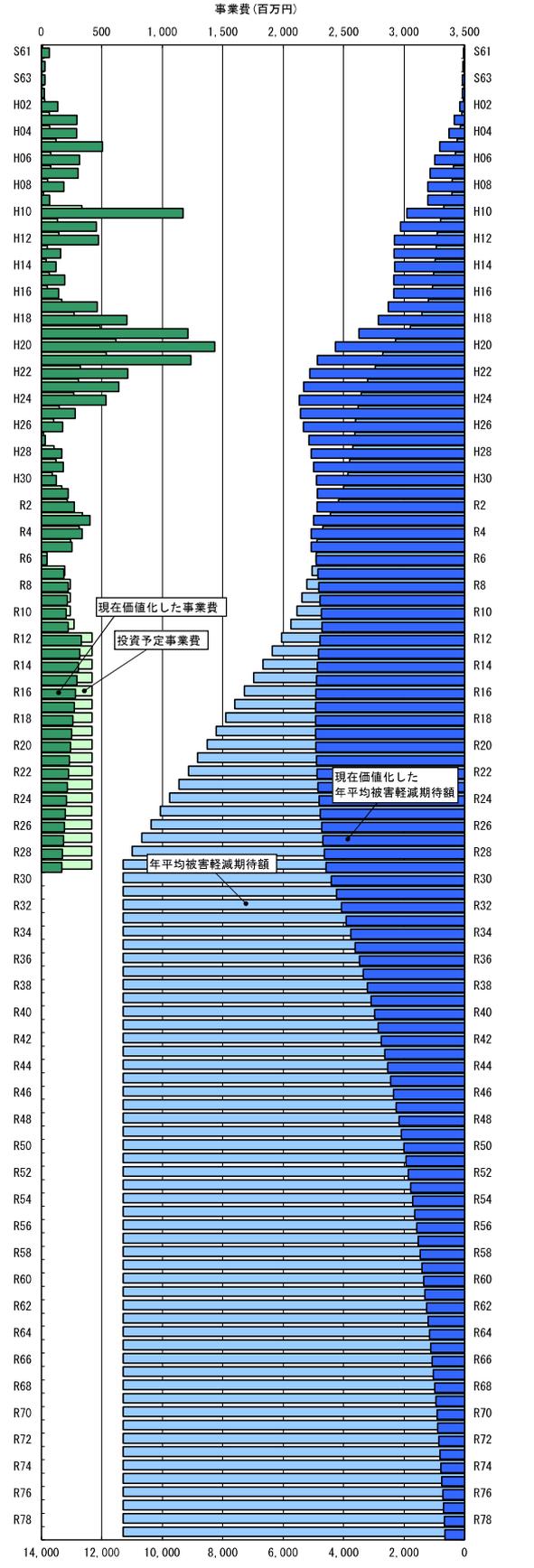
6 代替案(見直し案)の検討内容

「河川改修」案のみでは、約130戸の家屋移転が生じることになり、地域社会へ与える影響が大きく、また、経済性でも劣るため、現計画を選定している。

※評価対象事業の位置図、計画平面図、標準断面図等を添付のこと。

様式-7 費用対効果 計算書 (令和7年度評価) 施設名: 木賊川遊水地 単位: 百万円

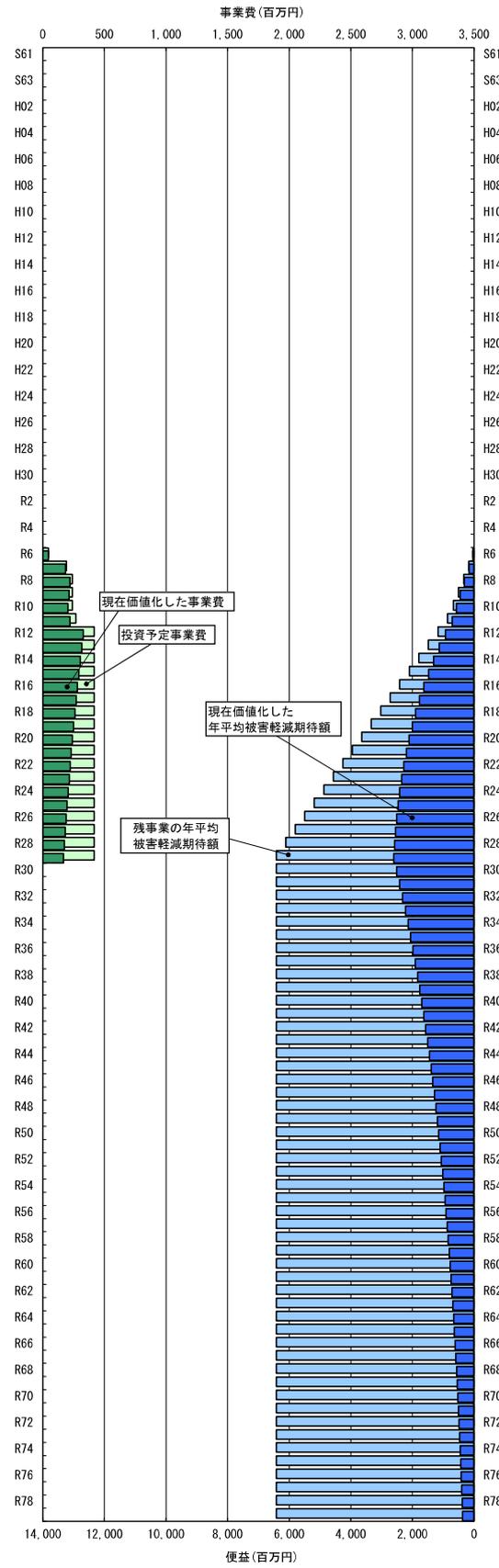
年次	年度	t	現在 価値化 の割合	デフ レータ	便 益 (百万円)				残存価値 ⑤	計 ④+③
					治水 現在価値 ①	事業費 現在価値 ②	事業費③	維持管理費④ 費用 現在価値		
	S61	-38	4.4388	1.4648	8	36	10	65	0.05	0.3
	S62	-37	4.2681	1.4294	11	47	5	31	0.08	0.5
	S63	-36	4.1039	1.3908	16	66	5	29	0.11	0.6
	H01	-35	3.9461	1.3211	19	75	5	26	0.14	0.7
	H02	-34	3.7943	1.2701	42	159	28	135	0.28	1.3
	H03	-33	3.6484	1.2382	94	343	65	294	0.60	2.7
	H04	-32	3.5081	1.2280	147	516	68	293	0.94	4.0
	H05	-31	3.3731	1.2318	243	820	122	507	1.55	6.4
	H06	-30	3.2434	1.2305	306	992	79	315	1.94	7.7
	H07	-29	3.1187	1.2344	368	1,148	79	304	2.33	9.0
	H08	-28	2.9987	1.2395	408	1,223	50	186	2.58	9.6
	H09	-27	2.8834	1.2331	423	1,220	19	68	2.68	9.5
	H10	-26	2.7725	1.2593	688	1,907	336	1,173	4.35	15.2
	H11	-25	2.6658	1.2728	794	2,117	134	455	5.02	17.0
	H12	-24	2.5633	1.2756	907	2,325	144	471	5.73	18.7
	H13	-23	2.4647	1.3079	947	2,334	49	158	5.97	19.2
	H14	-22	2.3699	1.3255	977	2,315	39	123	6.16	19.4
	H15	-21	2.2788	1.3255	1,028	2,343	64	193	6.47	19.5
	H16	-20	2.1911	1.3211	1,066	2,336	49	142	6.71	19.4
	H17	-19	2.1068	1.3137	1,199	2,526	167	462	7.54	20.9
	H18	-18	2.0258	1.2993	1,411	2,858	269	708	8.87	23.3
	H19	-17	1.9479	1.2797	1,795	3,496	486	1,211	11.28	28.1
	H20	-16	1.8730	1.2421	2,281	4,272	616	1,433	14.34	33.4
	H21	-15	1.8009	1.2825	2,705	4,872	536	1,238	17.00	39.3
	H22	-14	1.7317	1.2811	2,959	5,124	322	714	18.60	41.3
	H23	-13	1.6651	1.2500	3,202	5,332	307	639	20.12	41.9
	H24	-12	1.6010	1.2540	3,412	5,463	266	534	21.44	43.0
	H25	-11	1.5395	1.2280	3,528	5,431	148	280	22.17	41.9
	H26	-10	1.4802	1.1886	3,608	5,341	101	178	22.67	39.9
	H27	-9	1.4233	1.1850	3,623	5,157	19	32	22.76	38.4
	H28	-8	1.3686	1.1779	3,705	5,071	104	168	23.28	37.5
	H29	-7	1.3159	1.1516	3,800	5,000	120	182	23.87	36.2
	H30	-6	1.2653	1.1127	3,870	4,997	89	125	24.31	34.2
	R1	-5	1.2167	1.0882	4,003	4,870	167	221	25.14	33.3
	R2	-4	1.1699	1.0872	4,171	4,879	213	271	26.19	33.3
	R3	-3	1.1249	1.0487	4,440	4,994	341	402	27.86	32.9
	R4	-2	1.0816	1.0000	4,687	5,069	313	339	29.40	31.8
	R5	-1	1.0400	1.0000	4,878	5,073	242	252	30.59	31.8
	R6	0	1.0000	1.0000	4,914	4,914	46	46	30.82	30.8
	R7	1	0.9615	1.0000	5,046	4,852	193	186	31.64	30.4
	R8	2	0.9246	1.0000	5,214	4,821	240	222	32.69	30.2
	R9	3	0.8890	1.0000	5,382	4,785	240	213	33.74	30.0
	R10	4	0.8548	1.0000	5,550	4,744	240	205	34.79	29.7
	R11	5	0.8219	1.0000	5,742	4,720	269	221	35.98	29.6
	R12	6	0.7903	1.0000	6,051	4,782	418	330	37.91	30.0
	R13	7	0.7599	1.0000	6,359	4,832	418	318	39.84	30.3
	R14	8	0.7307	1.0000	6,666	4,873	418	305	41.77	30.5
	R15	9	0.7026	1.0000	6,977	4,902	418	294	43.70	30.7
	R16	10	0.6756	1.0000	7,285	4,921	418	282	45.63	30.8
	R17	11	0.6496	1.0000	7,595	4,934	418	272	47.56	30.9
	R18	12	0.6246	1.0000	7,903	4,936	418	261	49.49	30.9
	R19	13	0.6006	1.0000	8,213	4,933	418	251	51.42	30.9
	R20	14	0.5775	1.0000	8,521	4,921	418	241	53.35	30.8
	R21	15	0.5553	1.0000	8,830	4,903	418	232	55.28	30.7
	R22	16	0.5339	1.0000	9,139	4,879	418	223	57.21	30.5
	R23	17	0.5134	1.0000	9,448	4,850	418	215	59.14	30.4
	R24	18	0.4936	1.0000	9,757	4,816	418	206	61.07	30.1
	R25	19	0.4746	1.0000	10,064	4,777	417	198	62.99	29.9
	R26	20	0.4564	1.0000	10,373	4,734	417	190	64.91	29.6
	R27	21	0.4388	1.0000	10,681	4,687	417	183	66.83	29.3
	R28	22	0.4220	1.0000	10,989	4,637	417	176	68.75	29.0
	R29	23	0.4057	1.0000	11,297	4,583	417	169	70.67	28.7
	R30	24	0.3901	1.0000	11,597	4,507			70.67	27.6
	R31	25	0.3751	1.0000	11,297	4,238			70.67	26.5
	R32	26	0.3607	1.0000	11,297	4,075			70.67	25.5
	R33	27	0.3468	1.0000	11,297	3,918			70.67	24.5
	R34	28	0.3335	1.0000	11,297	3,767			70.67	23.6
	R35	29	0.3207	1.0000	11,297	3,622			70.67	22.7
	R36	30	0.3083	1.0000	11,297	3,483			70.67	21.8
	R37	31	0.2965	1.0000	11,297	3,349			70.67	21.0
	R38	32	0.2851	1.0000	11,297	3,220			70.67	20.1
	R39	33	0.2741	1.0000	11,297	3,096			70.67	19.4
	R40	34	0.2636	1.0000	11,297	2,977			70.67	18.6
	R41	35	0.2534	1.0000	11,297	2,863			70.67	17.9
	R42	36	0.2437	1.0000	11,297	2,753			70.67	17.2
	R43	37	0.2343	1.0000	11,297	2,647			70.67	16.6
	R44	38	0.2253	1.0000	11,297	2,545			70.67	15.9
	R45	39	0.2166	1.0000	11,297	2,447			70.67	15.3
	R46	40	0.2083	1.0000	11,297	2,353			70.67	14.7
	R47	41	0.2003	1.0000	11,297	2,263			70.67	14.2
	R48	42	0.1926	1.0000	11,297	2,176			70.67	13.6
	R49	43	0.1852	1.0000	11,297	2,092			70.67	13.1
	R50	44	0.1780	1.0000	11,297	2,011			70.67	12.6
	R51	45	0.1712	1.0000	11,297	1,934			70.67	12.1
	R52	46	0.1646	1.0000	11,297	1,860			70.67	11.6
	R53	47	0.1583	1.0000	11,297	1,788			70.67	11.2
	R54	48	0.1522	1.0000	11,297	1,719			70.67	10.8
	R55	49	0.1463	1.0000	11,297	1,653			70.67	10.3
	R56	50	0.1407	1.0000	11,297	1,590			70.67	9.9
	R57	51	0.1353	1.0000	11,297	1,528			70.67	9.6
	R58	52	0.1301	1.0000	11,297	1,470			70.67	9.2
	R59	53	0.1251	1.0000	11,297	1,413			70.67	8.8
	R60	54	0.1203	1.0000	11,297	1,359			70.67	8.5
	R61	55	0.1157	1.0000	11,297	1,307			70.67	8.2
	R62	56	0.1112	1.0000	11,297	1,256			70.67	7.9
	R63	57	0.1069	1.0000	11,297	1,208			70.67	7.6
	R64	58	0.1028	1.0000	11,297	1,162			70.67	7.3
	R65	59	0.0989	1.0000	11,297	1,117			70.67	7.0
	R66	60	0.0951	1.0000	11,297	1,074			70.67	6.7
	R67	61	0.0914	1.0000	11,297	1,033			70.67	6.5
	R68	62	0.0879	1.0000	11,297	993			70.67	6.2
	R69	63	0.0845	1.0000	11,297	955			70.67	6.0
	R70	64	0.0813	1.0000	11,297	918			70.67	5.7
	R71	65	0.0781	1.0000	11,297	883			70.67	5.5
	R72	66	0.0751	1.0000	11,297	849			70.67	5.3
	R73	67	0.0722	1.0000	11,297	816			70.67	5.1
	R74	68	0.0695	1.0000	11,297	785			70.67	4.9
	R75	69	0.0668	1.0000	11,297	755			70.67	4.7
	R76	70	0.0642	1.0000	11,297	725			70.67	4.5
	R77	71	0.0617	1.0000	11,297	698			70.67	4.4
	R78	72	0.0594	1.0000	11,297	671			70.67	4.2
	R79	73	0.0571	1.0000	11,297	645			70.67	4.0
	合計				326,250	14,923	19,796	2,184	340	21,980



年平均被害軽減期待値	11,297	事業費	19,796
年便益の総和	326,250	維持管理費	2,184
残存価値	340		
築堤・掘削	211	(築堤・掘削の総費用) / (1+0.04) ^{S60}	
護岸等構造物	25	(護岸等構造物の総費用) * 0.1 / (1+0.04) ^{S60}	
用地費	104	(用地費の総費用) / (1+0.04) ^{S60}	
総便益B	326,590	(年便益+残存価値)	
総費用C	21,980	(事業費+維持管理費)	
B/C	14.9		

注) ・毎年の維持管理費は、河川分の事業費の0.5%とした。

年次	年度	t	現在 価値化 割引率	デフ レータ	便 益 (百万円)				計 ④+③	
					治水 現在価値 ①	事業費 現在価値	維持管理費④ 費用 現在価値	残存価値 ⑤		
	S61	-38	4.4388	1.4648						
	S62	-37	4.2681	1.4294						
	S63	-36	4.1039	1.3908						
	H01	-35	3.9461	1.3211						
	H02	-34	3.7943	1.2701						
	H03	-33	3.6484	1.2382						
	H04	-32	3.5081	1.2280						
	H05	-31	3.3731	1.2318						
	H06	-30	3.2434	1.2305						
	H07	-29	3.1192	1.2344						
	H08	-28	2.9987	1.2395						
	H09	-27	2.8834	1.2331						
	H10	-26	2.7725	1.2593						
	H11	-25	2.6658	1.2728						
	H12	-24	2.5633	1.2756						
	H13	-23	2.4647	1.3079						
	H14	-22	2.3699	1.3255						
	H15	-21	2.2788	1.3255						
	H16	-20	2.1911	1.3211						
	H17	-19	2.1068	1.3137						
	H18	-18	2.0258	1.2993						
	H19	-17	1.9479	1.2797						
	H20	-16	1.8730	1.2421						
	H21	-15	1.8009	1.2825						
	H22	-14	1.7317	1.2811						
	H23	-13	1.6651	1.2500						
	H24	-12	1.6010	1.2540						
	H25	-11	1.5395	1.2280						
	H26	-10	1.4802	1.1886						
	H27	-9	1.4233	1.1850						
	H28	-8	1.3686	1.1779						
	H29	-7	1.3159	1.1516						
	H30	-6	1.2653	1.1127						
	R1	-5	1.2167	1.0882						
	R2	-4	1.1699	1.0872						
	R3	-3	1.1249	1.0487						
	R4	-2	1.0816	1.0000						
	R5	-1	1.0400	1.0000						
	R6	0	1.0000	1.0000	37	37	46	46	0.23	0.2
	R7	1	0.9615	1.0000	168	162	193	186	1.05	1.0
	R8	2	0.9246	1.0000	336	311	240	222	2.10	1.9
	R9	3	0.8890	1.0000	504	448	240	213	3.15	2.8
	R10	4	0.8548	1.0000	672	574	240	205	4.20	3.6
	R11	5	0.8219	1.0000	863	709	269	221	5.39	4.4
	R12	6	0.7903	1.0000	1,172	926	418	330	7.32	5.8
	R13	7	0.7599	1.0000	1,481	1,125	418	318	9.25	7.0
	R14	8	0.7307	1.0000	1,790	1,308	418	305	11.18	8.2
	R15	9	0.7026	1.0000	2,099	1,475	418	294	13.11	9.2
	R16	10	0.6756	1.0000	2,408	1,627	418	282	15.04	10.2
	R17	11	0.6496	1.0000	2,717	1,765	418	272	16.97	11.0
	R18	12	0.6246	1.0000	3,025	1,889	418	261	18.90	11.8
	R19	13	0.6006	1.0000	3,334	2,002	418	251	20.83	12.5
	R20	14	0.5775	1.0000	3,643	2,104	418	241	22.76	13.1
	R21	15	0.5553	1.0000	3,952	2,194	418	232	24.69	13.7
	R22	16	0.5339	1.0000	4,261	2,275	418	223	26.62	14.2
	R23	17	0.5134	1.0000	4,570	2,346	418	215	28.55	14.7
	R24	18	0.4936	1.0000	4,878	2,408	418	206	30.48	15.0
	R25	19	0.4746	1.0000	5,187	2,462	417	198	32.40	15.4
	R26	20	0.4564	1.0000	5,495	2,508	417	190	34.32	15.7
	R27	21	0.4388	1.0000	5,803	2,547	417	183	36.24	15.9
	R28	22	0.4220	1.0000	6,111	2,579	417	176	38.16	16.1
	R29	23	0.4057	1.0000	6,419	2,604	417	169	40.08	16.3
	R30	24	0.3901	1.0000	6,727	2,624	417	162	42.00	16.5
	R31	25	0.3751	1.0000	7,035	2,639	417	155	43.92	16.7
	R32	26	0.3607	1.0000	7,343	2,649	417	148	45.84	16.9
	R33	27	0.3468	1.0000	7,651	2,654	417	141	47.76	17.1
	R34	28	0.3335	1.0000	7,959	2,654	417	134	49.68	17.3
	R35	29	0.3207	1.0000	8,267	2,649	417	127	51.60	17.5
	R36	30	0.3083	1.0000	8,575	2,639	417	120	53.52	17.7
	R37	31	0.2965	1.0000	8,883	2,619	417	113	55.44	17.9
	R38	32	0.2851	1.0000	9,191	2,589	417	106	57.36	18.1
	R39	33	0.2741	1.0000	9,500	2,549	417	99	59.28	18.3
	R40	34	0.2636	1.0000	9,808	2,499	417	92	61.20	18.5
	R41	35	0.2534	1.0000	10,117	2,439	417	85	63.12	18.7
	R42	36	0.2437	1.0000	10,425	2,369	417	78	65.04	18.9
	R43	37	0.2343	1.0000	10,734	2,289	417	71	66.96	19.1
	R44	38	0.2253	1.0000	11,042	2,199	417	64	68.88	19.3
	R45	39	0.2166	1.0000	11,351	2,099	417	57	70.80	19.5
	R46	40	0.2083	1.0000	11,660	1,989	417	50	72.72	19.7
	R47	41	0.2003	1.0000	11,969	1,869	417	43	74.64	19.9
	R48	42	0.1926	1.0000	12,278	1,739	417	36	76.56	20.1
	R49	43	0.1852	1.0000	12,587	1,599	417	29	78.48	20.3
	R50	44	0.1780	1.0000	12,896	1,449	417	22	80.40	20.5
	R51	45	0.1712	1.0000	13,205	1,289	417	15	82.32	20.7
	R52	46	0.1646	1.0000	13,514	1,119	417	8	84.24	20.9
	R53	47	0.1583	1.0000	13,823	929	417	1	86.16	21.1
	R54	48	0.1522	1.0000	14,132	719	417		88.08	21.3
	R55	49	0.1463	1.0000	14,441	489	417		90.00	21.5
	R56	50	0.1407	1.0000	14,750	239	417		91.92	21.7
	R57	51	0.1353	1.0000	15,059	69	417		93.84	21.9
	R58	52	0.1301	1.0000	15,368		417		95.76	22.1
	R59	53	0.1251	1.0000	15,677		417		97.68	22.3
	R60	54	0.1203	1.0000	15,986		417		99.60	22.5
	R61	55	0.1157	1.0000	16,295		417		101.52	22.7
	R62	56	0.1112	1.0000	16,604		417		103.44	22.9
	R63	57	0.1069	1.0000	16,913		417		105.36	23.1
	R64	58	0.1028	1.0000	17,222		417		107.28	23.3
	R65	59	0.0989	1.0000	17,531		417		109.20	23.5
	R66	60	0.0951	1.0000	17,840		417		111.12	23.7
	R67	61	0.0914	1.0000	18,149		417		113.04	23.9
	R68	62	0.0879	1.0000	18,458		417		114.96	24.1
	R69	63	0.0845	1.0000	18,767		417		116.88	24.3
	R70	64	0.0813	1.0000	19,076		417		118.80	24.5
	R71	65	0.0781	1.0000	19,385		417		120.72	24.7
	R72	66	0.0751	1.0000	19,694		417		122.64	24.9
	R73	67	0.0722	1.0000	20,003		417		124.56	25.1
	R74	68	0.0695	1.0000	20,312		417		126.48	25.3
	R75	69	0.0668	1.0000	20,621		417		128.40	25.5
	R76	70	0.0642	1.0000	20,930		417		130.32	25.7
	R77	71	0.0617	1.0000	21,239		417		132.24	25.9
	R78	72	0.0594	1.0000	21,548		417		134.16	26.1
	R79	73	0.0571	1.0000	21,857		417		136.08	26.3
	合計				94,331	8,747	5,439	589	193	6,028

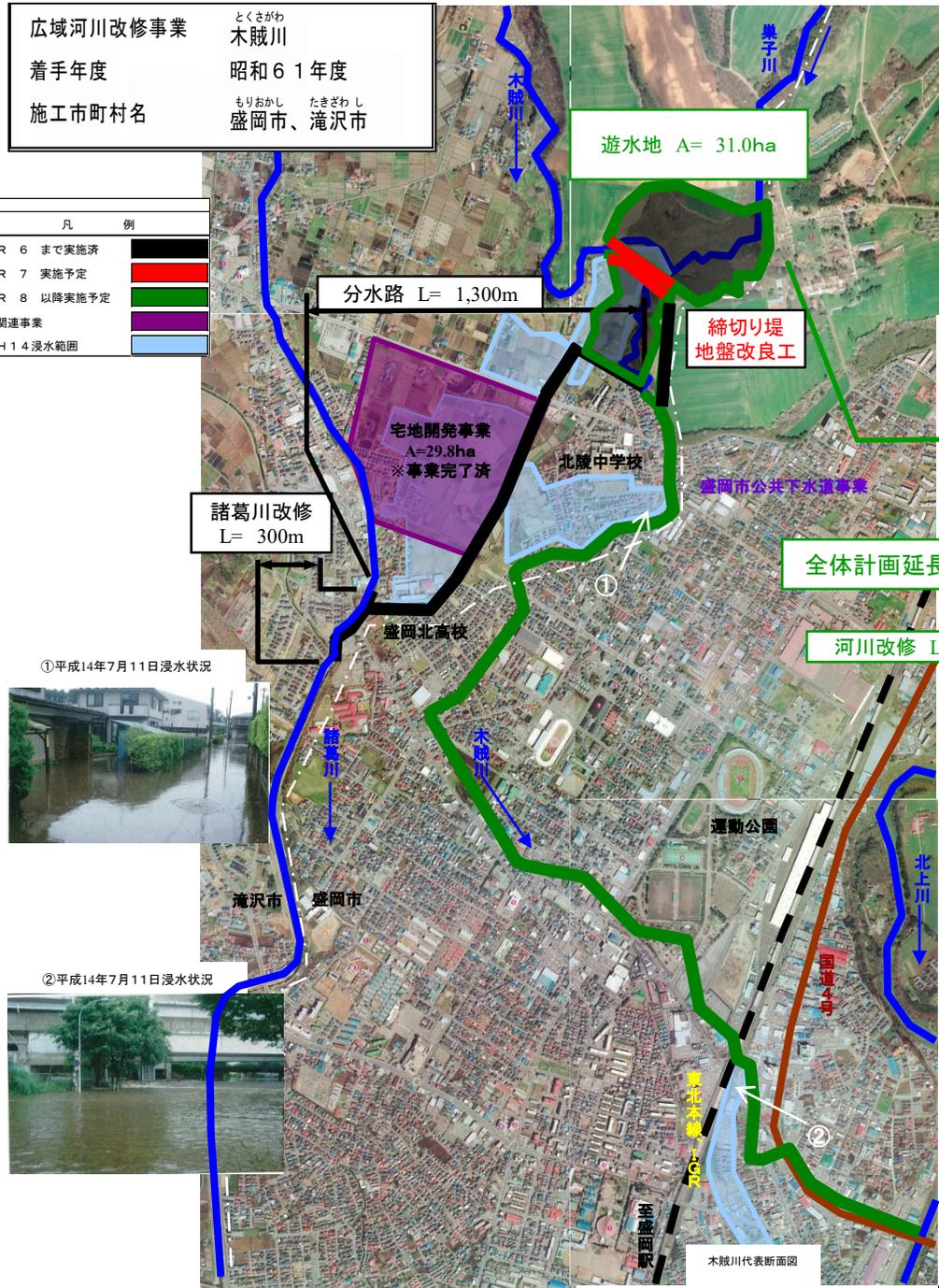


年平均被害軽減期待値	6,419	事業費	5,439
年便益の総和	94,331	維持管理費	589
残存価値	193		
築堤・掘削	119	(築堤・掘削の総費用) / (1+0.04) ^{S-60}	
護岸等構造物	14	(護岸等構造物の総費用) +0.1 / (1+0.04) ^{S-60}	
用地費	60	(用地費の総費用) / (1+0.04) ^{S-60}	
総便益	94,524	(年便益+残存価値)	
総費用C	6,028	(事業費+維持管理費)	
B/C	15.7		

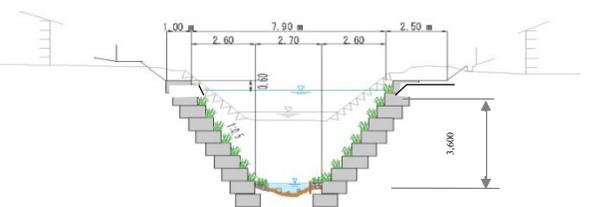
注) ・毎年の維持管理費は、河川分の事業費の 0.5% とした。

広域河川改修事業 とくまがわ
 木賊川
 着手年度 昭和61年度
 施工市町村名 もりおかし たきざわし
 盛岡市、滝沢市

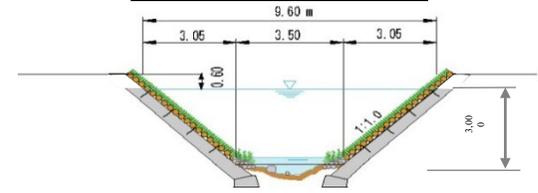
凡 例	
R 6 まで実施済	
R 7 実施予定	
R 8 以降実施予定	
関連事業	
H 1.4 浸水範囲	



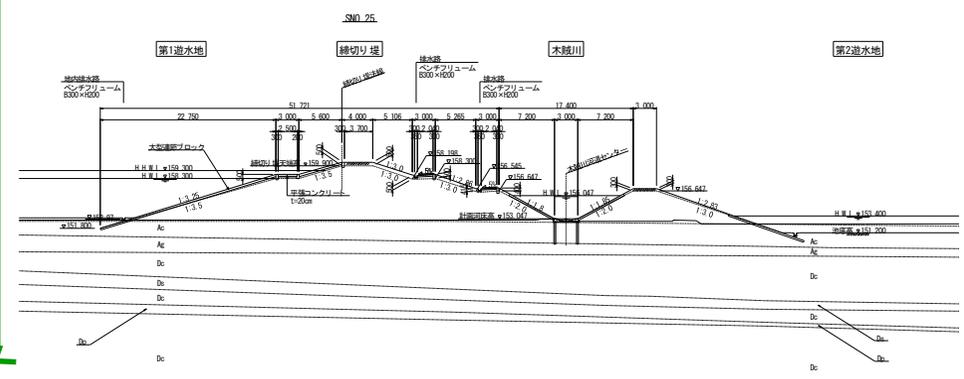
木賊川本川標準断面図



分水路標準断面図



第1遊水地締切り堤断面図



至 盛岡市上堂